

システム天井グリッドタイプ DKG-2000

システム天井グリッドタイプをご採用いただきましてありがとうございます。

ここには使用上の重要な項目が記載されています。

本製品を長期間安全に使用していただくために、以下のことを必ずお守りください。

 警告	<重量物について> ■新たに天井から物を吊るしたり、物を載せたりしないでください。落下や脱落によりケガや、天井周辺を破損することがあります。 <作業について> ■天井に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。落下、脱落によりケガをすることがあります。その他危険な行為はしないでください。
 注意	<作業について> ■天井板は取り外しが可能ですので天井裏の点検口としてご使用いただけます。 天井板を脱着する場合、鋼材の先端は鋭利で手を傷つけやすいため、軍手などの保護手袋をする等、素肌を露出しない服装で取り扱いしてください。 ■天井板（ダイロートン）を脱着する際は、きれいな軍手等を使用し汚さないようにしてください。 また、特性上やわらかく破損しやすいので丁寧に取扱いしてください。 ■外した天井板は必ず元の位置へ嵌め戻してください。 格子枠から浮いた状態ですと、落下する恐れがあります。また、天井板裏面に矢印の刻印がありますので他の天井板と方向を合わせてください。 <室内環境> ■高温多湿の環境下や直接外気が入り込むような環境下での使用は避けてください。 天井板が湿気を含みたわみが発生します。

<ホールダウンクリップ（天井板押え金具）設置部について>

■ホールダウンクリップを設置した状態では天井板の取り外しが出来ません。

天井板を取り外す場合は、隣接するホールダウンクリップを設置していない箇所の天井板を取り外しそこからホールダウンクリップを取り外してください。

■ホールダウンクリップは一度取り外すと再利用は出来ません。再度設置する場合は新しいホールダウンクリップをご使用ください。

<専用化粧部材 Tバーカバー材について>

■Tバーカバー材は室内環境（温度変化）により寸法が伸縮します。継ぎ目部分に若干の盛り上がり、または隙間が発生することがあります。

<レイアウト変更等追加工事が必要となる場合>

■天井下間仕切壁（スチールパーテーション）の設置を行う場合は、天井裏にブレース補強の必要がありますのでご相談ください。

■ブレース補強や設備機器類の工事については、専門業者への委託をお願いします。

製品に関するご相談は

お客様センター

0120-787-505

受付時間：平日9:00～17:00

（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。）

総合カタログに掲載していない製品は、ご提案のあった工事店様や販売店様を通じて、弊社営業窓口にお問い合わせください。

よくあるご質問、施工・取扱説明書情報、カタログのご請求・閲覧などはお客様サポートからもご確認いただけます。

DAIKEN お客様サポート

検索

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>



大建工業株式会社

DAIKEN のホームページアドレス <https://www.daiken.jp/>

メールで写真も送ることができます。

240201-D0-52T